

ふくおと歩く

第205回の案内
第204回の報告

次回案内 第205回 早春の虫を探そう観察会

2022年3月13日(日曜日)

観察場所・矢田子ども遊びの森

集合場所・遊びの森休憩所前

集合時間・午前10時

交通アクセス

近鉄郡山駅から泉原行バス

横山口駅にて下車徒歩50分

無料駐車場あり

道は地図を参照してください



陽楽森での観察会報告

今日の天気予報は雨。午後2時ころまで降らなければ十分虫は探せると思い午前10時過ぎに観察会は始まった。ここは、王寺町と上牧町にまたがる陽楽の森。持ち主の谷林業の許可を得て虫を探し写真撮影や採集し記録している。

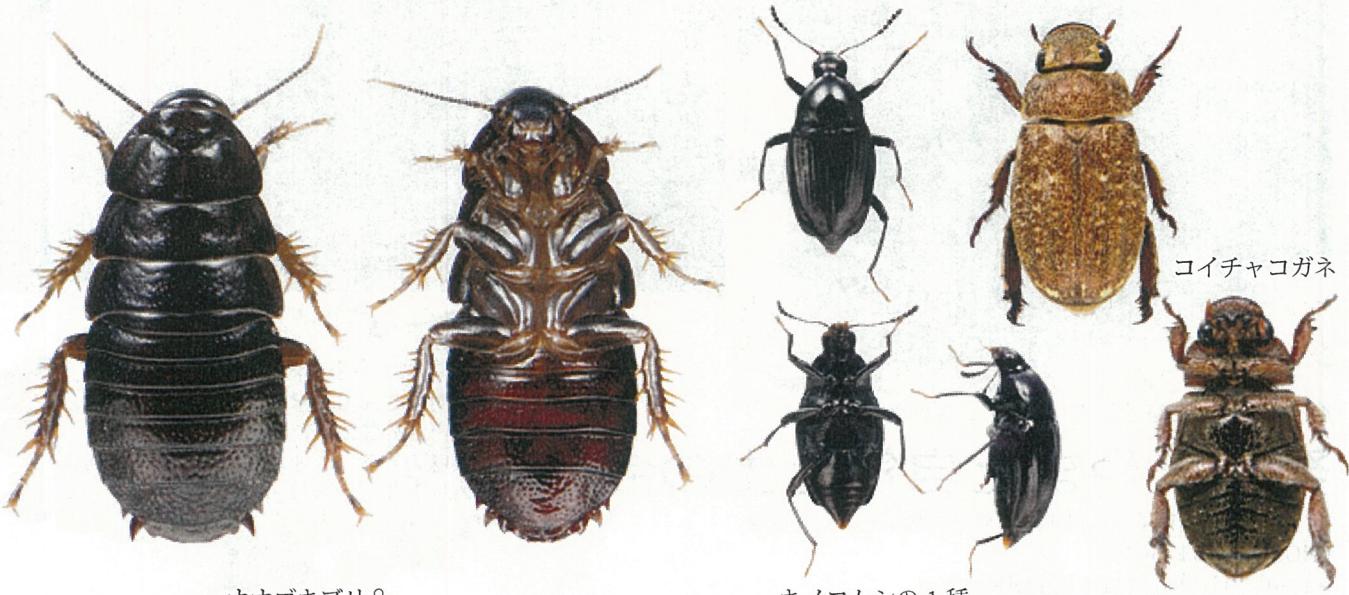
先ず、チガヤやススキの株を探すが、草刈りが行われていて、ほったらかしで根際が茎で詰まった株はなかった。そのそばにあるスイバを見ると少し葉が食べられていたので見てみたが、ベニシジミの幼虫は見つからなかった。もしかしたら、蛹になって草の間で寝ているかも知れないが、探す気力が無かった。

林縁で腐った竹の切り株を割ってみると、蜘蛛が出てきた。オニグモの仲間にように私には見えたが、クモ屋さん御教授願おう。私の観察会の特徴だが、皆さんそれぞれに目的をもって参加している方が多く、それぞれに思い思いの所を探しているようだ。林縁部を丹念に見ていくと、キタキチョウがいた。高さ20センチほどの切通に生えたネザサの茎にとまって冬を越すつもりのようだ。でも、何か動物がクンクンしたら怖いと思うが、私の取り越し苦労だろうか。

丘陵地上部にある散策路を歩く、西を向いて左側に60cmほどの赤土の崖が続く。何やら土が変に盛り上がった部分をはぐってみたら、トカゲの体が見えた。皆で眺めていると、誰かが刺激したのか、頭を穴の外に出した。瞬膜を閉じて眠そうだ。

その頃から、雨脚が少し強くなったような気がした。

雨の中での昼食となったが、谷林業さんのご厚意で建物の中での「もぐもぐタイム」その後本降りの雨をみて解散となった。



オオゴキブリ♀

キノコムシの1種

コイチャコガネ

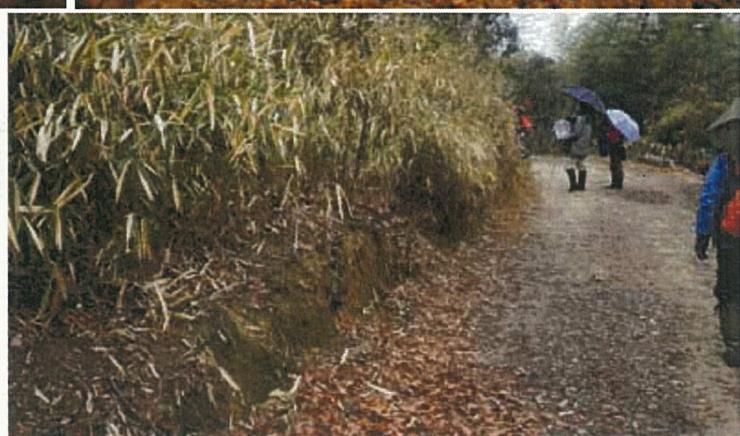
中々厳しい所で越冬していたキタキチョウ。小さな動物でもツンツンできそうな場所だ。もしかしたら、暖かい日に移動するかも。



前田さんが見つけた「キマダラヒカゲの仲間の蛹」サトキマダラヒカゲとヤマキマダラヒカゲのどちらの蛹でしょうか?。落ち葉に包まってと図鑑にはあるが、これは、朽木の中のようですね。



右下の崖で越冬していたトカゲ。
寝ている所を起こされてご機嫌斜め（右上）



腐った竹の中で越冬していたコアシダカグモ（?）

発行・やまと自然と虫の会
奈良県橿原市和田町 11-17 サングローリー 107
tel090-9051-5089
e-mail rh4j9j@bma.biglobe.ne.jp

法人やまと自然と虫の会主催の、
保育士さんや小学校生活科担当の教諭
などを対象にした観察会ですが自然に
興味のある、生きもの大好きな方であ
ればどなたでも参加できます。